

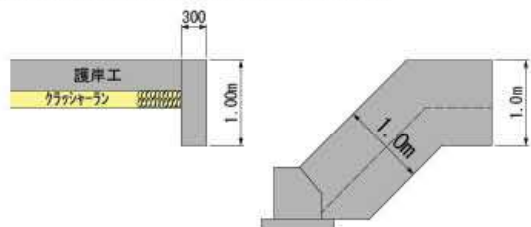
横帯工ブロック 横づな



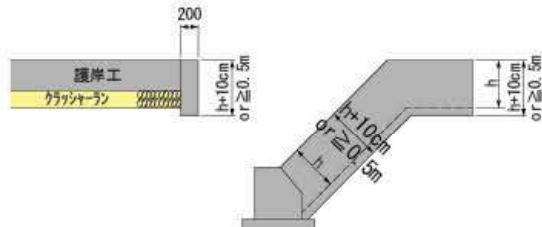
横づなの特長

- 現場打ちコンクリートを使用しない
横帯工を全て二次製品化することにより現場打ちコンクリートを使用しません。（但し法長調整用のコンクリートは必要となります。）
- 省力化・省人化・効率施工
ブロックを据付け、ボルト連結するだけ。施工が簡単・確実にでき、工期短縮が可能です。また型枠工の専門職も不要で、省力化・省人化に寄与します。
- 景観との調和
表面は割石模様ですので、周囲との調和が期待できます。
- 適用範囲
法面勾配が1割以上の小口止工、横帯工、階段工の縁コンクリート部。

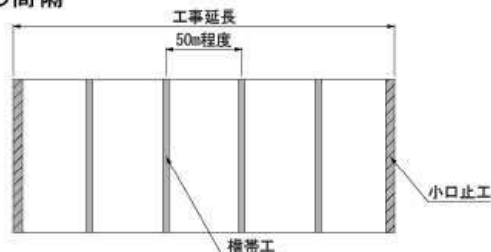
護岸の小口止工（コンクリートタイプ）



護岸の横帯工

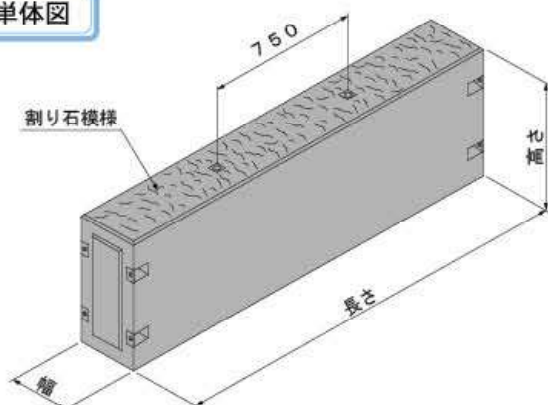


横帯工の間隔

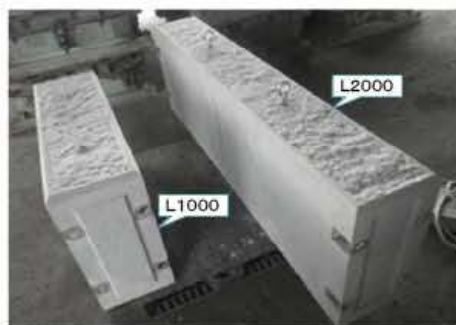


四国地方整備局設計便覧（案）河川編

単体図

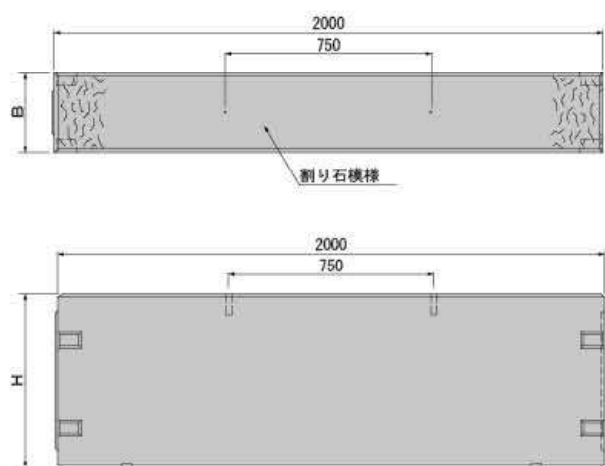


標準型（L=2m）と端部型（L=1m）があります

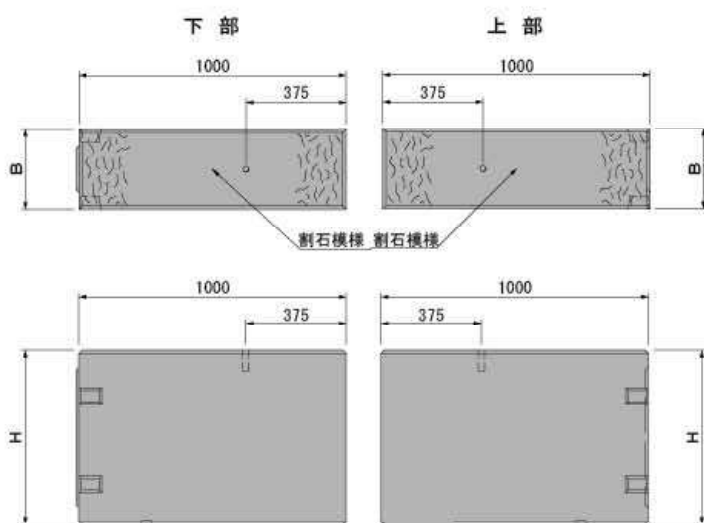


単体図

標準型《L2000 型》



端部型《L1000 型》

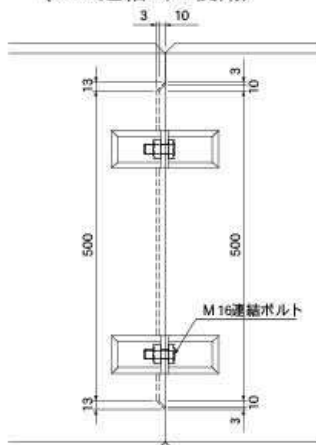


●施工実績



●連結部詳細部

(M16 連結 B/N 使用)



ブロック連結



種 類		価 格 (円)	L (mm)	B (mm)	H (mm)	参考質量 (kg)	備 考
標準型 L2000	呼び名						
	H1300		2000	300	1300	1794	小口止工
	H1000		2000	300	1000	1380	
	H 500		2000	200	500	460	横帯工
	H 550		2000	200	550	506	
	H 600		2000	200	600	552	
	H 650		2000	200	650	598	